

ステージアップ

主な記事

Stage Up

- ・民具の正しい作り方を後世へ伝える
民具製作技術保存会
- ・武蔵小杉周辺の今昔を伝える郷土史
研究家 羽田猛さん
- ・財団情報「交流の和・話・輪が広がる
生涯学習プラザ」
- ・麻生市民交流館やまゆり、開館10周年

詳細・他記事等

◆ 財団情報

- ・プラザ施設予約
- ・なかはらママカフェ
- ・ロビーコンサート

◆ 施設めぐり

- ・麻生市民館岡上分館
- ・幸スポーツセンター
- ・高津図書館

◆ 情報ポケット

- ・冬の☆キラリ文化教室
- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう

◆ お知らせ

- ・団体グループ、
指導者人材情報の
登録方法



(2017.10.27撮影)

<川崎百景> さとう菊夫シリーズ⑪ 平間山 称名寺 1980年 アクリル

赤穂浪士ゆかりの寺といわれている平間山(ひらまさん)称名寺には、大石内蔵助(良雄)を頂点に、赤穂浪士四十七士を左右対称的に配した絵画「紙本着色・四十七士像」(市重要歴史記念物に指定)が所蔵され、毎年12月14日に他の所蔵品と共に公開されています。境内に入ると鐘楼のわきに、兵学者山鹿素行の「幾秋も光変わらで澄む月は雲らぬ世の為ぞとぞ知る」の歌碑が建っており、大石良雄の座右の銘といわれています。

【20数年～40年ほど前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられたさとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします】

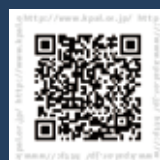


発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

民具の正しい作り方を後世へ伝える 民具製作技術保存会

民具製作技術保存会の目的と会章

民具製作技術保存会(以降「民技会」と略します)は、限りある資源を有効利用すること、自然と共生してきた祖先の生活の知恵を見直すこと、先人が生活の中から生み出した実用的な道具を民具と呼び、そのつくり方を正しく習い、後世へ伝えることを目的に据え、川崎市立日本民家園(以降「民家園」と略します)を拠点として1973(S48)年10月に発足しました。

民具の中でも特に消耗しやすい日用品のわら細工、竹細工、はた織りの技術を保存することにしました。

会章は、竹で外側の丸をかたちづくり、中央にぞうりの芯縄(しんなわ)の掛け方を、それに重ねてはた織杼(おりひ)をあしらったもので、1975(S50)年に会員より募集したのから選定しました。

製作技術の伝承に加え自然の素材の特性と長所を活かしてきた先人の知恵を学びとることを大事にして活動をすすめています。会員数は2017(H29)年7月現在86名です。



▲ 民技会の会章

民具製作の実演

今年開園50周年を迎えた民家園で、毎週日曜日10時～14時30分(昼休憩あり)に、民具の製作実演を行って



▲ はた織りの実演

います。

7月の取材時には、はた織りは原家と野原家の縁側で、わら細工は作田家の軒下で、竹細工は太田家の前庭等で実演をしていました。会員のみなさん



▲ わら細工の実演

は、見学に来た親子の質問に丁寧に答えたり、作り方の説明をしたりしていました。会員同士で相談しながら作業する姿もありました。

例年10月～11月にかけては、民技会作品展や民技会作品展頒布会も行っています。



▲ 竹細工の実演

わら細工との出会い

中島安啓(あんけい)会長さんにお話を伺いました。中島さんは民技会に入ってから20年になります。現在、会長4年目になりますが以前にも務めており、計8年間歴任しています。



中島さんが中学・高校時代の1970～80年代は、高度経済成長期となり、安い新品を使い捨てる考えが広まりました。中島さんは、ずっとそのことに違和感を持っていました。リサイクルは単に今日捨てるものを明日に伸ばすだけのことで、簡単に『土に還る』素材を使わなければ本質的な解決にはならないと考えていました。そんな中、登戸の友人から民家園で「わら細工の実演」をしていることを知り、1998(H10)年、当時の坂大会長さんに教えていただき「わらぞうり」を一足つくりあげたそうです。わら細工の美しさに魅せられ、中島さんは会員となりました。



▲ 展示・頒布用の民具

中島さんからは、「あと10年もすると日本の中に昔の民具を自分で作って使っていた年代の方々がいなくなってしまう、竹細工・わら細工・はた織り等の製作技術を伝えていける人が、ほとんどいなくなってしまう。」「創作ものには手を出さず、本物の技術を伝承していくことを大事にしている。」「昔の時代の映画やドラマを撮影する際、昔の生活で使っていたものが今は市販されていないために民技会へ民具の製作依頼がくる」等、興味ある話を聴くことができました。

受賞と発行物

民技会は、伝統的な日常生活用具や民具製作技術を保存継承し、製作技術の向上に努めつつ民家園の体験講座や学校・各種団体の事業に積極的に協力し全国的に貴重な活動を続けている功績を認められ2002(H14)年10月に川崎市文化賞を受賞しています。

また、手仕事の技術を分かりやすい文章と図解で説明した「民具のつくり方」シリーズの冊子編集と発行をしています。現在までに46冊を発行しています。このシリーズは技術の伝承を明示した民具学的にユニークなものであると同時に、実技グループによる技術的裏づけのある本なので、各地の講習会等で、テキストとして使われています。

(民家園で販売。通販も可)



▲ 民具のつくり方の冊子



武蔵小杉周辺の今昔を伝える 郷土史研究家 羽田猛さん

昔の中原街道・武蔵小杉周辺を撮影



▲ 羽田猛さん

郷土史研究家で今年83歳を迎えた羽田猛(はだたけし)さんは、毎週水曜日にスポーツセンターで、午前中は健康体操、午後はバドミントンで体の健康維持に配慮しています。

市立学校長として退職しましたが、最初の勤務校が中原街道沿いの学校だったことがきっかけで、街道や地域の郷土史を調べるようになりました。

古い写真を整理しながら、当時の古老からも取材し、写真撮影や調査をライフワークとして継続しています。

羽田さんは、川崎郷土研究会の役員も務めており、今は大きく変わった昔の中原や武蔵小杉周辺の様子を記録(記憶)に残しておきたいという願いで、中原市民館や中原図書館、各地の研究会で講演や写真展を行ってきました。

講演で武蔵小杉周辺の昔を伝える

羽田さんは、「武蔵小杉周辺の今と昔」というテーマで、子どもたちや地域の方々へ武蔵小杉周辺の今昔を伝えています。その中から、いくつか紹介します。

①昔は、小杉十字路(府中街道と中原街道の交差点)あたりが中心地で、中原街道沿い以外は、見渡す限り、田んぼが広がっていた。

②南武鉄道(多摩川砂利鉄道会社で開設)は当初、貨物輸送(砂利や石灰を海岸の工場地帯へ運

ぶ)に重点をおいて計画されたので、ほとんどの駅は町はずれの低地に設置されていた。そのため、駅の周辺には広い土地があり、工業化として発展するのに好都合だった。南武鉄道として開業し旅客・貨物輸送を始めたのが1927(S2)年だった。

③東急沿線には分譲地・住宅や大学ができて人が集まり、南武線沿線には多くの企業ができて人が集まった。



▲ 小杉十字路の川崎行き
乗合自動車(1933年)



▲ 南武線グラウンド前
今の武蔵小杉駅(1933年)

展示会等で武蔵小杉周辺の昔を伝える



▲ 展示会のポスター

羽田さんは展示会や写真展を行い、武蔵小杉周辺の昔の様子を伝えています。中原街道の宿場で昔から経済をはじめ、あらゆるもの中心だった小杉十字路から、鉄道の発達により、商業地が現在の武蔵小杉駅周辺に移り駅前商店街が形成されていきました。公共施設(中原郵便局、警察署、消防署、電話局等)が小杉3丁目に移転、さらに戦後は市役所中原支所(現・中原区役所)が1947(S22)年にでき、その後、市民館・図書館・総合病院等が新設されました。国



▲ 国鉄武蔵小杉駅(1956年)



▲ 武蔵小杉駅バスターミナル(1966年)



▲ 武蔵小杉駅周辺の
超高層ビル群(2015年)

鉄武蔵小杉駅前が整備され、バスターミナルも1959(S34)年、開設されました。平成になると再開発により、グラウンド跡地、工場移転跡等に超高層ビルが、次々と建てられました。

本で武蔵小杉周辺の昔を伝える

羽田さんは、多くの著書を執筆しており、2009(H21)年に発行された「写真で綴る 中原街道と周辺の今昔 ~多摩川から南武線まで~」は、「新小杉開発(株)」のホームページ「歴史教室」でも閲覧することができます。その後、変貌の激しい武蔵小杉を中心に改訂し「中原街道と武蔵小杉~写真で綴る周辺の今昔~」が2015(H27)年に発行されました。(470枚以上の写真や地図で構成されています)

羽田さんは、昔の中原街道・武蔵小杉周辺・多摩川・南武線・東急東横線等が、「古くから住まわれている方には、古きよき時代を懐かしんでいただき、若い世代や新たな市民の方には、昔は、こんな街だったんだなあ・・・と知ってもらえれば嬉しい」と話されています。羽田さんは、いつも写真や資料を使って説明することを大切にしています。



▲ 中原街道と武蔵小杉



交流の和・話・輪が広がる生涯学習プラザ (施設予約・ママカフェ・ロビーコンサート)



当財団では、会議室や活動室の「施設提供」及び「なかはらママカフェ」「ランチタイム・ロビーコンサート」等を行い、地域のコミュニティの場としても活用されています。運動等の活動ができる部屋はとても人気があり、抽選となっています。「なかはらママカフェ」は、乳幼児を持つ子育ての世代のみなさんの交流の場

となっていて、お茶とお菓子とおしゃべりで盛り上がっています。11月で60回を迎えた「ランチタイム・ロビーコンサート」は、市民のみなさんが気軽に楽しめるアットホームなコンサートです。皆様のライフステージで生涯学習プラザの様々な活用をお待ちしています。

◆ 生涯学習プラザ「施設予約」について ◆

■ 抽選会 ■

川崎市生涯学習プラザの施設は団体登録なしでどなたでも利用していただくことができます。会議室、活動室、



▲ 402フィットネスルーム (卓球利用)



▲ 302多目的ルーム (空手利用)

フィットネスルーム等、さまざまな目的に合わせた部屋をご用意しております。特に、ダンスやストレッチ、エアロビクス等をしていただける203活動室、302多目的ルーム、

402フィットネスルーム

の3部屋は人気があるため、ご利用日3か月前の月初めに抽選会を行っています。抽選会は午前10時から受付し、10時半から川崎市生涯学習プラザにて実施しております。

どなたでもご参加していただけますので、奮ってご参加ください。抽選会で予約が入らなかった部屋や上記以外の会議室等のご利用予定月の抽選会翌日の午前8時半から窓口で、翌々日からはホームページからお申込みができます。

■ 施設の紹介 ■

401大会議室は211㎡と広々とした部屋ですので会社の研修や講演会、管理組合の総会等に活用していただいています。

また、201・301会議室は101㎡、202会議室は86㎡で、中規模の会議や研修、サークル活動、マンションの役員会等でご利用いただいています。



▲ 401大会議室での講演会の様子

◆ 問合せ 生涯学習財団総務室 TEL 044-733-5560

その他にも、パソコンの貸出しが可能な303会議室や仲間内での活動など小規模で利用されている101活動室もご用意しておりますので、目的に合わせてぜひご利用ください。

施設の予約は電話・受付窓口・ホームページから申込することができます。電話での申込については仮予約扱いになりますので、来館または川崎市生涯学習プラザホームページから入力フォームにて本予約をしていただいております。施設案内や抽選日等、詳しい内容は電話でお問合せいただくか、当財団ホームページに記載しておりますのでご確認くださいお願いします。



▲ 研修会の様子

【中原区役所との共催事業】

◆ 楽しい語らいの場「なかはらママカフェ」◆

■ 子育て中のホッとするひととき ■

2歳位までのお子さんとその保護者を対象に、毎月(主に第4木曜日の午前10時から11時20分の間)、生涯学習プラザ1階ロビーで開催しています。子育て中のママ・パパ達が気軽に立ち寄られ、見守りボランティアと一緒にお子さんの様子を見ながら、子育てのこと、地域のこと、趣味のこと等、さまざまな話題で交流されています。おしゃべりのお供には、中原区内でカフェを運営する「社会福祉法人しいの実会」による飲み物と手作りお菓子の販売があります。しっとりふわふわのシフォンケーキが好評です。

あたたかな雰囲気の中、美味しいお菓子とお茶とおしゃべりでホッとするひとときを過ごされています。申込みは不要です。会場に直接おいで下さい。開催日はホームページや電話でご確認ください。

▲おしゃべりを楽しむママたち

◆ 主催・問合せ 中原区役所地域ケア推進担当 TEL 044-744-3239



▲ のびのび遊びのスペース

◆ 「ランチタイム・ロビーコンサート」◆

■ 紹介 ■

当財団では、毎月1回お昼の12時10分から40分までの30分間に生涯学習プラザ1階ロビーで「ランチタイム・ロビーコンサート」を開催しています。生涯学習プラザをご利用される方々や周辺にお住まいの方々等が誰でも気軽に音楽を楽しめるコンサートとなっています。



▲ 楽しく歌の教室のみなさん



▲ 宵待小町のみなさん

コンサートは無料・予約なしで観賞でき毎月楽しみにしている常連の方もいます。

演奏曲は、出演者に決めて頂いておりますが、観客のみなさんが一度は聴いたことがあるような馴染み深い曲を選曲して下さっています。観客のみなさんが一緒に歌ったり、楽器を体験したりすることもあります。

■ 出演者 ■

川崎市内在住の方はもちろんのこと、どなたでもご出演いただけます。ホームページで出演者の募集案内をしており、E-mailで出演日時の調整をしています。(H30年9月まで出演者決定)

財団の講座の受講者や音楽大学を卒業し日本全国各地や海外等様々な地域で演奏している方まで、幅広い方が出演しております。声楽をはじめ、フルートやヴァイオリン、ピアノ、口笛、ヘルマンハーブ等、様々なジャンルの音楽を楽しんでいただけます。



▲ ハートフルかわさき木管五重奏団のみなさん

※ 8月はお休みです。

◆ 問合せ ロビーコンサート担当 TEL 044-733-5811

施設めぐり

市内公的施設の紹介

麻生区

麻生市民館岡上分館

小田急線鶴川駅下車徒歩7分
TEL 044-988-0268

自然に恵まれた施設

岡上分館は緑に囲まれた丘陵にあります。横浜市と町田市に隣接した飛び地にあるので、同地域の岡上小学校や子ども文化センター等との連携が充実している一方で、市外団体の貸館利用もあります。館内には集会室、学習室、和室、体育室、児童室、図書室があります。自然に囲まれた施設には中庭があり、種から育てて収穫し、施設でカレー等を作って食べる農業体験も楽しめます。夏にはテラスにゴーヤで緑のカーテンをつくるエコ活動もしています。



▲ 中庭の畑



▲ ゴーヤのカーテンと育ったゴーヤ



事業のご紹介(一部)

未就学児・児童からシニア世代まで、幅広い世代の方が参加できる講座があります。

◆ふれあいまつり 岡上地域が協働し、地域一体となって行います。

◆みんなでつくるカフェコンサート 緑に囲まれて音楽とお茶を楽しめます。

※その他幅広い内容の、自主企画事業を行っています。



▲ 市民自主学級の様子

緑に囲まれて音楽とお茶を楽しめます。



▲ 岡上分館外観

幅広い年齢層の方の利用、及び夜間利用を、お待ちしております。

【利用時間】

9:00～21:00

【休館日】

年末年始
施設点検日

幸区

幸スポーツセンター

JR川崎駅西口北、武蔵小杉駅前からバス
「幸区役所入口」下車徒歩3分 TEL 044-555-3011

スポーツでふれあいづくり



▲ 幸スポーツセンター

1985(S60)年6月に開館した幸スポーツセンターは、バドミントン、卓球、バレーボール、バスケットボール等多様なスポーツ活動の場を提供しています。誰もが気軽に楽しくスポーツ

に親しめる「スポーツデー」や、幼児から高齢者まで様々なプログラムから選べる「スポーツ教室」等、スポーツを楽しみ、健康増進を図ることができます。さらに、スポーツを通じた地域コミュニティの核として地域活動の活性化が図られています。



▲ フラダンス教室

◆利用できる施設

大体育室・小体育室・トレーニング室・研修室1～3・ロッカールーム・シャワールームが利用できます。

◆利用時間

午前：9:00～12:00

午後1：12:10～15:10

午後2：15:20～18:20

夜間：18:30～21:30

※スポーツデーは21:00まで

※トレーニング室は9:00～21:30(入室から3時間制)

◆利用料金

大人20歳以上の方(学生は除く)：220円

小人(20歳未満及び学生)：110円



▲ 大体育館



▲ トレーニング室

高津区

高津図書館

東急田園都市線高津駅下車徒歩5分
TEL 044-822-2413

静かな環境にある広々とした図書館

高津図書館は溝口緑地の中にあります。緑地には岡本かの子の歌碑や島崎藤村が書いた国木田独歩の碑もあります。現在の場所に新築移転したのは1988(S63)年で、正面入り口で読書をしている少年は長江録弥作、公募で名付けられた学(まなぶ)君です。天気の良い日は、借りた本を公園緑地内で楽しむ利用者もいます。



▲ 学君

約26万冊の蔵書があり、書庫には『赤い鳥』創刊号の復刻版等貴重なものや、懐かしい児童書等もあります。職員は子どもにも高齢者の方にもわかりやすく丁寧に案内してくれます。



▲ 赤い鳥 創刊号

貴重な蔵書も借りられる



▲ 緑地内にある図書館正面

館内は広々としており、1階には一般図書、雑誌、児童書コーナー、おはなしの部屋、視覚障害者のための対面朗読室があります。2階は、閲覧室、参考・郷土資料室があり、ロビーではパソコンの利用が可能です。

◆【開館時間】平日9:30～19:00

土・日・祝9:30～17:00

◆【休館日】毎月第3月曜日(祝日の場合は直後の平日)年末年始他

※2018(H30)年3月(予定)まで改修工事のため臨時休館日があります。



▲ 2階から見た館内

施設利用について 上記の市民館、スポーツセンターは、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)で予約できます。

麻生市民交流館やまゆり、開館10周年 立ち上げ、運営、活動、全て市民の手で!



小田急線新百合ヶ丘駅下車徒歩3分
TEL 044-951-6321

2007(H19)年4月に開館した「麻生市民交流館やまゆり」(以下「やまゆり」と略します)は、今年10周年を迎えました。運営はNPO法人あさお市民活動サポートセンター(以下「サポセン」と略します)が行っています。



▲ やまゆり外観

やまゆりは、市民主体の運営による市民活動支援施設であり、開館当初、川崎市初の試みとして注目を集めました。今では厳しい認定基準をクリアしたサポセンは、市で8、区で1団体しかない認定NPO法人になり、2015(H27)年には市制90周年奨励賞を受賞しました。

◆施設と市民の相互支援

やまゆりでは市民活動の支援として講座やイベントを開催しています。講座では、市民が講師にも受講者にもなり、様々な形で施設の利用を楽しんでいます。また、講座を通じてつくられる受講者のコミュニティも多く、活動団体結成後は、やまゆりの運営に協力することで学習成果を生かしています。



▲ 市民講師による講座

現在はサポセンと区の協働で市民活動の促進、支援の拠点となる施設運営をめざしています。

開館当初には何もなかった施設は、利用者から少しずつ寄付された設備や備品で、今では様々な活動を支えられるようになりました。市民をサポートするための施設は利用者によって支えられ、施設がまた利用者をサポートし、市民と施設が互いに支え合っています。

やまゆりは、市が進める市民同士の相互支援と市民自治を基本とするまちづくりを実現し、運営者、利用者、市、民間等、地域のみなさんに支えられ愛され続けています。今後も市民主体の理想の地域づくりの拠点として活躍が期待されています。



▲ 音楽イベント等も開催

活動団体: 600団体

市民講師: 112人

運営スタッフ: 52人

【開館】月～金(9:30～17:00)
(平日夜間及び土日祝は要予約)

2018年 川崎市生涯学習プラザ 冬の☆キラリ文化教室のご案内

	講座・教室名	日時 曜日
1	楽しく歌の教室	2/6・13・20,3/6・20(火) 13:20～14:50(5回)
2	メディカルハーブ&アロマテラピー	2/6・20,3/6(火) 10:00～11:30(3回)
3	風景写真教室～夜景を撮る～	2/15・22,3/8(木) 14:00～16:00(3回) ※2/22は、16:30～19:00
4	色えんぴつ画入門	2/19,3/5・19(月) 14:00～15:30(3回)
5	楽しい味噌作り	2/22,3/1(木) 10:00～12:00(2回)
6	はじめてのカメラ ～こどもを撮る～(保育付)	2/8・15(木) 10:00～11:30(2回)

<会場>生涯学習プラザ会議室 他
<定員>各教室20名程度
<受講料>5回 4,500円、3回 2,700円、2回 2,000円(別途教材費)
<申込締切>1月25日(木) 必着

☆方法: ①ハガキ(教室名・住所・氏名・電話番号)

②直接プラザ窓口 ③TEL733-6626 FAX733-6697 受付
☆受講料払込: 抽選結果と共に案内を1月25日以降に郵送
☆受講応募多数の場合は抽選、人数により中止もあり
〒211-0064 中原区今井南町 28-41

生涯学習財団文化教室担当



◆お楽しみコーナー クイズに答えよう!



『財団情報』のページ(P5)でご紹介しました、毎月1回、お昼の30分間、無料でご鑑賞いただけるコンサートの名称はなんでしょうか?

下の○にあてはまる言葉を入れてください。

『ランチタイム・○○○コンサート』

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④今号を入手された場所(例:○○市民館、等) ⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2017年12月31日(日)必着
※正解 ホームページ及び次号に掲載
※正解者3名に500円の図書カードを贈呈(発表は発送に代えさせていただきます)



〒211-0064 中原区今井南町 28-41
川崎市生涯学習財団 Stage Up (ステージアップ) 担当
E-mail: stage-up@kpal.or.jp
TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085
※個人情報、発送業務以外の目的では使用しません。

☆218号のクイズの答え・・・高津

放送大学平成30年度4月入学生募集!

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

出願期間(インターネット出願もできます) 第1回 平成29年12月1日(金)~平成30年2月28日(水)
第2回 平成30年3月1日(木)~平成30年3月20日(火)

東京渋谷学習センター 公開講演会・大学説明会・入学相談会のご案内

住所:渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル1階 TEL:03-5428-3011
最寄駅:渋谷駅(JR、東京メトロ、東急、井の頭)下車 徒歩5分~10分

◇公開講演会(要予約) ※詳細は決定次第、大学ホームページ等でお知らせします。

平成30年2月17日(土)14:00~16:00

テーマ「臨床心理学(予定)」 講師/大山泰宏(放送大学教授)

★講演会終了後、入学相談会を行います。

会場/渋谷センタービル13階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂2-6-17)

申込み/大学ホームページで受け付けます。

◇大学説明会・入学相談会のご案内

大学説明会 14:00~14:30(予約不要) 入学相談会 10:00~16:30(要予約)

平成30年1月7日(日)・13日(土)

会場/渋谷センタービル11階 AP 渋谷道玄坂(渋谷区道玄坂2-6-17)

平成30年2月10日(土)・18日(日)

会場/東京渋谷学習センター

■入学相談会(要予約) 各日とも10:00~16:30

平成30年2月20日(火)~平成30年3月18日(日)

(2/26(月)、3/5(月)、3/12(月)は休館のため除く)

*学生種・科目の選び方、出願票記入等々

会場/東京渋谷学習センター(渋谷区道玄坂1-10-7)

*詳しくは学習センターにお問い合わせください。

◎入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。(月曜・祝日は休館)



〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

詳しくは、電話・FAX・HPで
募集要項(無料)をご請求ください。

0120-864-600

www.ouj.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。

神奈川学習センター 公開講演会・大学説明会・入学相談会のご案内

住所:横浜市南区大岡2-31-1 TEL:045-710-1910

最寄駅:市営地下鉄「弘明寺」下車徒歩5分

京浜急行「弘明寺駅」下車徒歩12分

市営・神奈中・江ノ電バス「弘明寺」停留所下車徒歩5分

◇公開講演会(要予約)各日とも13:00~14:45 定員180名(すべて平成30年開催)

1月7日(日)「シミュレーションで未来を体験できるか」

講師:白井宏明(放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

1月14日(日)「英語の名詞にまつわる話」

講師:高橋邦年(放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

2月3日(土)「自己理解」

講師:高木秀明(聖心女子大学教授・放送大学客員教授・横浜国立大学名誉教授)

2月10日(土)「臨床心理学ではどのような援助を行うのか」

講師:橋本和幸(了徳寺大学准教授)

講演会に引き続き「大学説明会・施設見学会・入学相談会」15:00~17:00

※公開講演会等は事前予約制です。お電話でご予約ください。

◇ミニ大学説明会 14:00~15:00

平成29年12月16日(土)・24日(日) *DVDによる大学紹介・施設見学会

◇入学相談会(要予約)各日とも10:00~12:00、14:00~17:00

平成30年2月17日(土)~28日(水)(2/19(月)、2/26(月)は休館のため除く)

平成30年3月10日(土)・11日(日)

*学生種・科目の選び方、出願票記入等々

※入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。



放送大学は、1科目から学べる通信制の大学です。

- テレビ、ラジオ、インターネットでマイペースに授業が受けられます。
- 各都道府県にあるキャンパスが、学びをサポートします。
- 放送大学「エキスパート」なら、興味のあるテーマを体系的に学べます。

登録受付中

かわさきの
生涯学習情報
ホームページ

に掲載しませんか

掲載無料



指導者・人材情報

こんな方は是非、登録を!

- ・専門知識や技能を地域の生涯学習に発揮したい
- ・講座・イベントの講師をしたい

どんな人が登録しているの?

豊富なご経験や資格がある方だけでなく、これからのいろいろな経験を積んで地域で活躍したいと思っている方も登録しています。

※連絡先をホームページに掲載ご希望でない場合は、川崎市生涯学習財団が窓口になります。

登録方法

登録申込書に必要な事項を記入の上、郵送、E-mail(PDFで送付)またはプラザ窓口までご提出ください。登録申込書は、プラザ窓口等で配布しています。ホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせ・提出先

公益財団法人 川崎市生涯学習財団
TEL:044-733-5811

かわさきの生涯学習情報

検索